

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2024年 3月 20日

事業所名:エスポワール西難波 対象人数21人 回答者21人 回収100%

区分	チェック項目	現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた 改善目標・内容
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの 十分な確保	スペースを広くとる様に物の 配置を工夫している。	記載なし。 はい:21 いいえ:0 どちらでもない:0	問題ないと思う。
	2 職員の適切な配置	人員配置基準を守り、加 算要件を満たす配置を 行っている。	記載なし。 はい:19 いいえ:0 どちらでもない:2	基準に問題はないが、 配置をわかりやすく伝え るよう工夫する。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、 情報伝達等に配慮した環境など障害の特性 に応じた設備整備	子ども達が過ごしやすい ようにバーをつけたり、床 材を工夫している。	記載なし。 はい:17 いいえ:0 どちらでもない:4	今後も、子供の状況に 応じて工夫を凝らしてい く。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に 合わせた生活空間の確保	清掃を毎日しっかり行っ ている。入浴を行い清潔に 努めている。	記載なし。 はい:20 いいえ:0 どちらでもない:1	今後も、子ども達に快適 に過ごしてもらえよう に清潔にしていく。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日、話し合いの機会を もっている		今後も話し合いの機会 を設ける。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善 の実施	定期的に第三者に見ても らい評価を受けている。		今後も定期的に第三者 に見てもらい評価を参 考にする。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の 確保	研修を積極的に行っ ている。		今後も、研修を積極的 に行う。
適切な 支援の 提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上での 児童発達支援計画又は放課後等デイサービ ス計画の作成	保護者、子どもから話を 聞いて、それをもとに計画 の作成を行っている。	記載なし。 はい:19 いいえ:0 どちらでもない:2	今後も、しっかり話を 聞いて計画に入れてい く。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活 動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放 課後等デイサービス計画の作成	子どもの状況をしっかり把 握し、活動内容を考えて 計画を立てている。	記載なし。 はい:19 いいえ:0 どちらでもない:2	今後も子供の状況を しっかり把握したうえで 活動内容を考える。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービ ス計画における子どもの支援に必要な項目 の設定及び具体的な支援内容の記載	児童発達支援管理責任 者が計画を作成し、仮案 をもとにみんなで話し合 いをして支援内容を決定	記載なし。 はい:19 いいえ:0 どちらでもない:2	今後も、具体的な計画 を作成し支援に繋げて いく
適切	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービ ス計画に沿った適切な支援の実施	計画にあわせた支援を 行っている。	記載なし。 はい:20 いいえ:0 どちらでもない:1	今後も、計画にあわせ た支援内容を行ってい く。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	毎月、会議を行い活動内 容を意見を出し合い作成 している。	記載なし。 はい:18 いいえ:0 どちらでもない:3	今後も、毎月の会議に て、話し合いして作成 していく。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな 支援	それぞれ活動時間が異な るため、時間に応じた支 援内容を考えている。	記載なし。 はい:17 いいえ:1 どちらでもない:2	今後も、時間に応じた 支援内容を考える。

区分	チェック項目	現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた 改善目標・内容
切 な 支 援 の 提 供 （ 続 き ）	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	毎月の、活動内容の会議の際に、季節のものなど新しいイベントごとを発案している。 はい:21 いいえ:0 どちらでもない:	今後も、プログラムに変化を付けていく。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	出勤後、朝に必ず話し合いの場を持ち、支援内容の確認を行うようになっている。	今後も会議の場を設けて、確認を徹底していく。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	連絡帳を見直したり、なにか変わったことがあればすぐに連絡を流すようになっている。次の日に前日の振り返りも行う。	今後も、しっかり情報を共有する。 振り返りを迅速に行う。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	連絡帳に細かく記載するようになっている。定期的に計画の見直しもしている。	今後も、日々の支援内容をわかりやすく伝える工夫を継続していく。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的にモニタリング、計画の見直しを行っている。	今後も、モニタリング、計画を逐一確認するようしていく
関 係 機 関 と の 連 携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	担当者会議に積極的に参加している。	今後も、積極的に会議に参加していく。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	地域、学校とその都度連携を取っている。	今後も、必要時連携を取る様にしていく。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	主治医の指示書に基づいて支援し、協力医療機関からの往診も欠かさず行っている。	今後も、連携を取って安全にお預かりする。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	移行支援会議に積極的に参加し、情報を共有している。	今後も、積極的に会議に参加し、情報を得る。こちらの情報もしっかりまとめて伝える。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	学校卒業後、生活介護に当施設では移行するため、情報を整理し生活介護預かりに向けて準備を整える。	今後も、円滑に生活介護に移行できるよう情報を整理する。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	可能な限り、積極的に研修への参加を促している。	今後も、積極的に研修を行っていく。

区分	チェック項目	現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた 改善目標・内容
7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	交流を嫌がる保護者さんも多く、難しい部分もあるが今後検討していく。	記載なし。 はい:1 いいえ:19 どちらでもない:1	今後、必要性を検討していく。
	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域の方との交流は、必要性を感じない保護者さんも多く、特には出来ない。今後必要性を考えながら取り入れていく。	記載なし。 はい:1 いいえ:19 どちらでもない:1	今後、必要性を検討していく。
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時、説明を行っている。必要があればそれ以外にも随時行っている。	記載なし。 はい:18 いいえ:1 どちらでもない:2	今後、必要性を検討していく。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	契約後、速やかに説明を丁寧に行っている。	記載なし。 はい:17 いいえ:1 どちらでもない:3	今後も、わかりやすく説明していく。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	コロナの関係で実施できていない。	記載なし。 はい:1 いいえ:19 どちらでもない:1	今後、感染が落ち着いたところで実施を検討していく。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡帳や、電話、直接面談等で行っている。	記載なし。 はい:19 いいえ:0 どちらでもない:2	今後も、共通理解を日頃から深めていく
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	悩みがあれば相談してもらい、職員間で話し合いし対応させてもらっている。	記載なし。 はい:19 いいえ:1 どちらでもない:1	今後も、相談しやすい関係づくりを大切にしてい
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	コロナ感染防止により、十分に行えていない。	記載なし。 はい:2 いいえ:3 どちらでもない:16	保護者会を積極的に行なっていく。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情がある場合には対応している。	記載なし。 はい:18 いいえ:1 どちらでもない:2	今後も、苦情に対して周知徹底し、話し合い同じことが起こらないようにしていく。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	電話、連絡帳などで伝達、その都度わかりやすく伝えるようにしている。	記載なし。 はい:18 いいえ:1 どちらでもない:2	今後も、各家庭の状況に応じた形で、情報を伝えていく。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	定期的に情報発信している。	記載なし。 はい:19 いいえ:1 どちらでもない:1	今後も、定期的に活動内容の予定を発信していく。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報には最新の注意を払って取り扱っている	記載なし。 はい:19 いいえ: どちらでもない:2	今後も、個人情報について情報漏洩のない用に気を付けていく。
1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各マニュアルを作成し、施設内に保管して職員間で周知徹底している。	記載なし。 はい:17 いいえ: どちらでもない:4	今後も、マニュアルを周知徹底していく。

区分	チェック項目	現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた 改善目標・内容
非常時等の 対応	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、 救出その他必要な訓練の実施	定期的に避難訓練の実 施しており、SNSに実施し た様子もアップしている。	記載なし。 はい17 いいえ: どちらでもない4	今後も、定期的に 避難訓練等行い、 非常事態に備える。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等 の適切な対応	虐待に関する研修を 行っている。		今後も、研修を行う。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組 織的な決定と、子どもや保護者に事前に十 分に説明・了解を得た上での児童発達支援 計画又は放課後等デイサービス計画への記 載	必ず記載し、説明を行っ ている。		今後も、子供の安全 のために制限しない といけないことがあれ ば、事前に保護者に 説明、了承を得る。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師 の指示書に基づく適切な対応	アレルギーを最初に聞い て、間違えない様に食事 レーに貼ったりしている。		今後も、職員間で共 有しアレルギーに対 応していく。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での 共有の徹底	毎日会議でヒヤリハットに ついて話あい、全員で共 有している。		今後も、ヒヤリハット に関して、あれば話 合いをし事故防止に 努める。